

第216期末 (2024年7月22日)

基準価額 7,713円

純資産総額 201億円

第211期～第216期
(2024年1月23日～2024年7月22日)

騰落率 8.5%

分配金合計 42円

(注) 騰落率は分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

商品内容、運用状況などについてのお問い合わせ先

コールセンター **0120-762-506**

(9:00～17:00 土日祝日・年末年始を除く)

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>

お客様の口座内容に関するご照会は、
お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。



ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

ニッセイ 高金利国債券ファンド

【愛称】スリーポイント

追加型投信／海外／債券

運用報告書 (全体版)

作成対象期間：2024年1月23日～2024年7月22日

第211期 (決算日2024年2月22日) 第214期 (決算日2024年5月22日)

第212期 (決算日2024年3月22日) 第215期 (決算日2024年6月24日)

第213期 (決算日2024年4月22日) 第216期 (決算日2024年7月22日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「ニッセイ高金利国債券ファンド」は、
このたび第216期の決算を行いました。

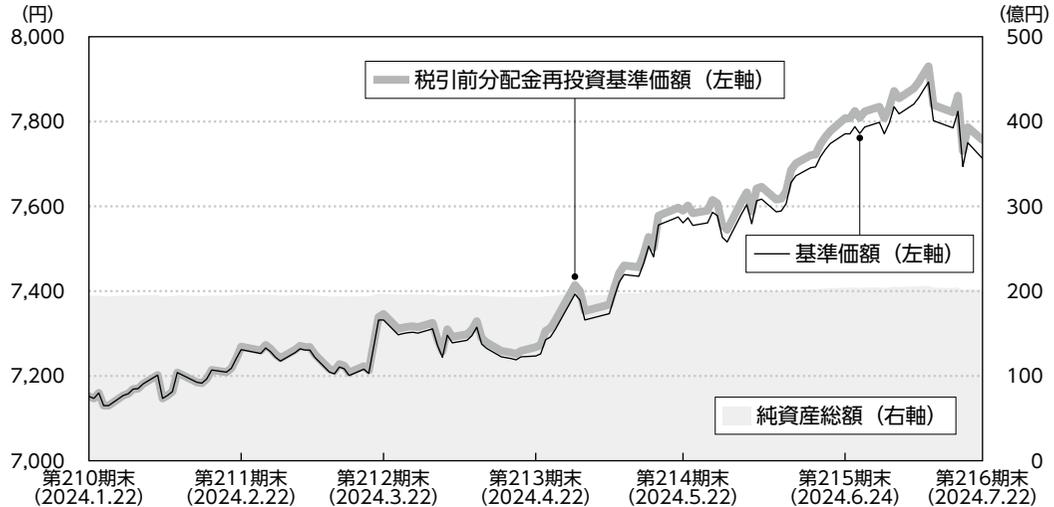
当ファンドは、「ニッセイ高金利国債券マ
ザーファンド」受益証券への投資を通じて、信
用力が高く、相対的に高金利の先進国の国債等
に実質的に投資することにより、安定した配当
等収益の確保および信託財産の長期的な成長を
図ることを目標に運用を行いました。ここに運
用状況をご報告申し上げます。

今後ともいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

運用経過

2024年1月23日～2024年7月22日

基準価額等の推移



第211期首	7,152円	既払分配金	42円
第216期末	7,713円	騰落率 (分配金再投資ベース)	8.5%

(注1) 税引前分配金再投資基準価額は、分配金 (税引前) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、前作成期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 当ファンドはベンチマークを設けていません。

■ 基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・ 4月中旬から7月上旬にかけて、日本は緩和的な金融政策を維持した一方、米国の金融引き締め長期化が意識されたことにより、投資国通貨高円安が続いたこと

<下落要因>

- ・ 7月中旬から当作成期末にかけて、米物価上昇率の鈍化等を受けて利下げへの期待が高まったことに加え、日銀が為替介入を実施したこと等を受けて、投資国通貨安円高に転じたこと

1万口当たりの費用明細

項目	第211期～第216期		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	45円	0.601%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は7,424円です。
(投信会社)	(18)	(0.246)	ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(24)	(0.328)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受託会社)	(2)	(0.027)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
その他費用	1	0.008	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(0)	(0.006)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.002)	公募投資信託は、外部の監査法人等によるファンドの会計監査が義務付けられているため、当該監査にかかる監査法人等に支払う費用
(その他)	(0)	(0.000)	・信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息
合計	45	0.609	

(注1) 作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

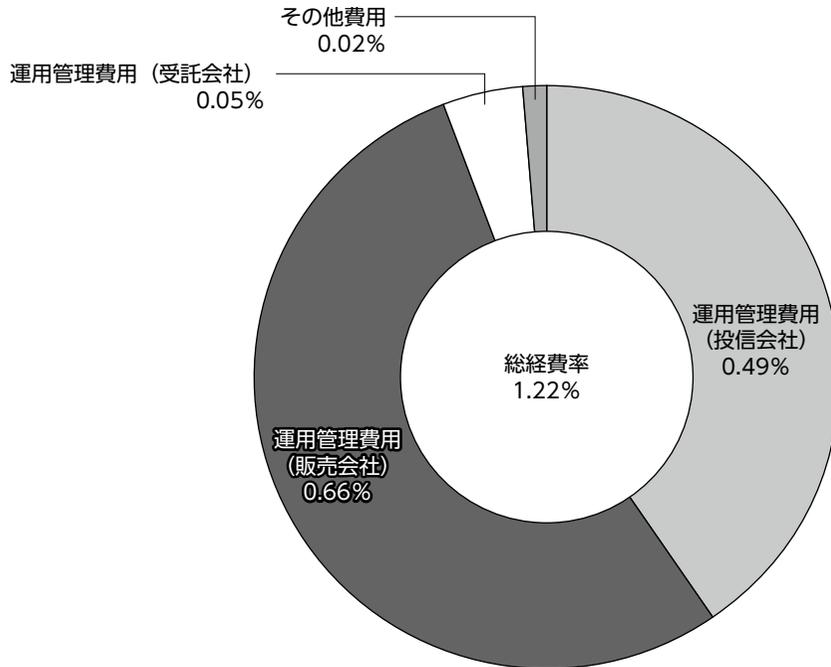
(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

(参考情報)

■ 総経費率

作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.22%**です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

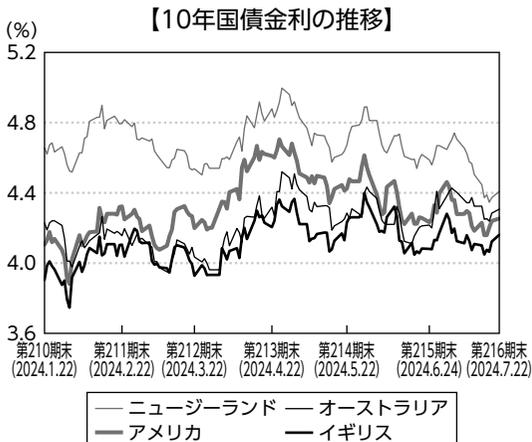
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

投資環境

■ 海外債券市況

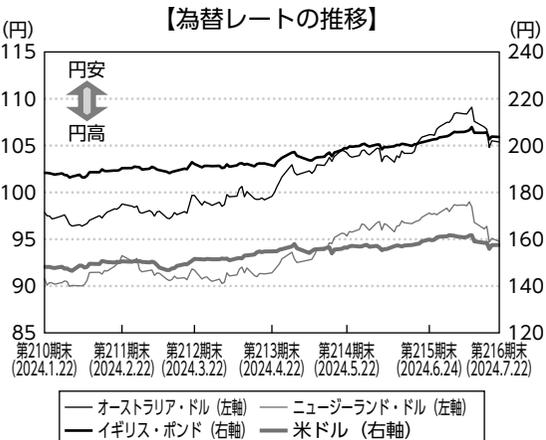


(注) 10年国債金利はブルームバークのデータを使用しています。

投資国10年国債金利は各国ともに4月中旬までは上昇基調となりましたが、その後低下に転じ、結局、前作成期末対比ではおおむね同水準となりました。

当作成期初から4月中旬にかけては、堅調な米経済指標や米物価上昇の継続を受けて金融引き締め長期化が意識され、主要国の金利は上昇（債券価格は下落）しました。しかし、その後は米経済指標が市場予想を下回ったことや物価上昇の鈍化を受けて、金利は低下基調に転じました。

■ 為替市況



(注) 為替レートは対顧客電信売買相場仲値のデータを使用しています。

投資国通貨は当作成期を通じて見ると対円で上昇しました。

当作成期初から7月上旬にかけて日本が緩和的な金融政策を維持した一方、米国は堅調な経済指標や物価上昇の継続を受けて金融引き締め長期化が意識されたことから、投資国通貨高円安基調が続きました。その後は米物価上昇の鈍化や日銀の為替介入を受けて、投資国通貨安円高に転じました。

ポートフォリオ

■当ファンド

マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保った運用を行いました（ただし、当ファンドから信託報酬等の費用を控除する関係などから、当ファンドの収益率はマザーファンドとは必ずしも一致しません）。

■マザーファンド

F T S E 世界国債インデックス（除く日本）に採用されている A A 格相当以上の格付が付与された国の中で、相対的に金利水準の高い 3 カ国程度の国債等に分散投資を行い、インカム・ゲイン（利子・配当等収益）を中心とした収益の確保に留意した運用を行いました。

投資国については、ニュージーランド、アメリカ、オーストラリアの 3 カ国の組み入れでスタートしましたが、相対的な金利水準の変化に基づき、金利の方向性等総合的に判断し、2024年 2 月にオーストラリアからイギリスに入れ替えました。当作成期末時点では、組入比率の高い順にニュージーランド（39.4%）、イギリス（29.9%）、アメリカ（29.7%）としています。

また、当作成期中の平均格付は「A A 格」から「A A A 格」の間で推移しました。

(注 1) F T S E 世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注 2) 比率は対純資産総額比です。

(注 3) 格付は、ムーディーズ社、S & P 社のうち、上位の格付を採用しています。

平均格付とは、マザーファンドが組み入れている債券にかかる格付を加重平均したものであり、当ファンドにかかる格付ではありません。

ベンチマークとの差異

当ファンドはマザーファンド受益証券への投資を通じて、信用力が高く、相対的に金利水準の高い国の国債等を投資対象とし、流動性・投資環境等を考慮して組入国や組入比率の変更を行うことから、コンセプトに適った指数が存在しないため、ベンチマークなどを設けていません。

分配金

当作成期の分配金は、基準価額水準、市況動向等を考慮の上、下表の通りとさせていただきます。
なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳（1万口当たり）】

項目	第211期 2024年1月23日 ～ 2024年2月22日	第212期 2024年2月23日 ～ 2024年3月22日	第213期 2024年3月23日 ～ 2024年4月22日	第214期 2024年4月23日 ～ 2024年5月22日	第215期 2024年5月23日 ～ 2024年6月24日	第216期 2024年6月25日 ～ 2024年7月22日
	当期分配金（税引前）	7円	7円	7円	7円	7円
対基準価額比率	0.10%	0.10%	0.10%	0.09%	0.09%	0.09%
当期の収益	7円	7円	6円	7円	7円	5円
当期の収益以外	－	－	0円	－	－	1円
翌期繰越分配対象額	99円	104円	103円	110円	117円	116円

（注1）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切り捨てで算出しているため、合計が当期分配金と一致しない場合があります。

（注2）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■当ファンド

マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に信用力が高く、相対的に高金利の先進国の国債等に分散投資を行い、インカム・ゲインを中心とした収益の確保に努めます。

■マザーファンド

F T S E 世界国債インデックス（除く日本）に採用されているA A 格相当以上の格付が付与された国の中で、相対的に金利水準の高い3カ国程度の国債等に分散投資を行い、インカム・ゲインを中心とした収益の確保に努めます。

ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

組入ファンド

	第216期末 2024年7月22日
ニッセイ高金利国債券マザーファンド	100.0%

(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

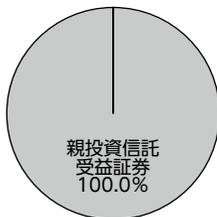
(注2) 組入全ファンドを記載しています。

純資産等

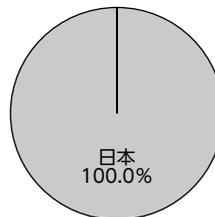
項目	第211期末 2024年2月22日	第212期末 2024年3月22日	第213期末 2024年4月22日	第214期末 2024年5月22日	第215期末 2024年6月24日	第216期末 2024年7月22日
純資産総額	19,591,149,299円	19,691,151,285円	19,316,826,248円	19,998,951,718円	20,397,158,637円	20,122,335,435円
受益権総口数	26,978,870,959口	26,855,757,573口	26,653,491,487口	26,450,458,331口	26,247,692,937口	26,087,191,825口
1万口当たり基準価額	7,262円	7,332円	7,247円	7,561円	7,771円	7,713円

(注) 当作成期間(第211期～第216期)中における追加設定元本額は172,253,944円、同解約元本額は1,306,971,030円です。

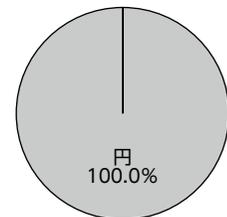
資産別配分



国別配分



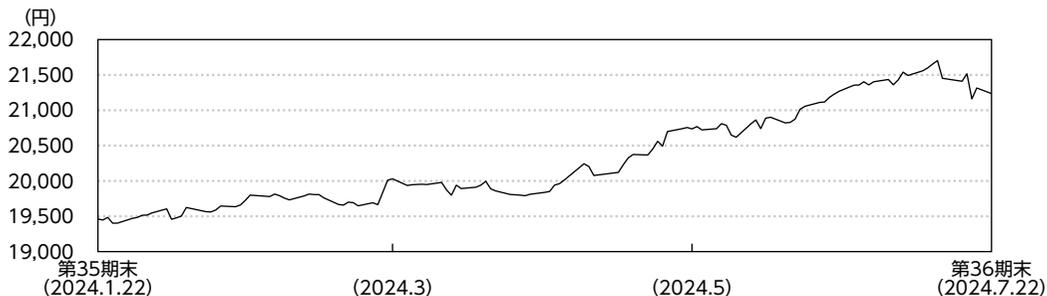
通貨別配分



(注) 資産別・国別・通貨別配分は、2024年7月22日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

ニッセイ高金利国債券マザーファンドの概要

■ 基準価額の推移



■ 上位銘柄

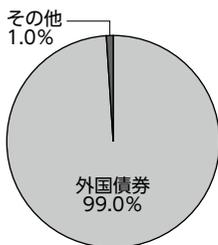
銘柄名	通貨	比率
NEW ZEALAND GOVERNMENT 0.5% 2026/5/15	ニュージーランド・ドル	7.9%
NEW ZEALAND GOVERNMENT 2.75% 2025/4/15	ニュージーランド・ドル	7.4
NEW ZEALAND GOVERNMENT 0.25% 2028/5/15	ニュージーランド・ドル	6.8
UK TREASURY 4.125% 2027/1/29	イギリス・ポンド	6.3
UK TREASURY 0.375% 2026/10/22	イギリス・ポンド	5.3
US TREASURY 1.75% 2029/11/15	米ドル	5.2
UK TREASURY 0.25% 2031/7/31	イギリス・ポンド	5.1
US TREASURY 1.875% 2027/2/28	米ドル	5.1
NEW ZEALAND GOVERNMENT 3.0% 2029/4/20	ニュージーランド・ドル	5.0
US TREASURY 1.5% 2026/8/15	米ドル	4.9
組入銘柄数		25

■ 1万口当たりの費用明細

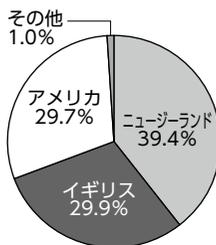
2024.1.23~2024.7.22

項目	金額
その他費用 (保管費用)	1円 (1)
(その他)	(0)
合計	1

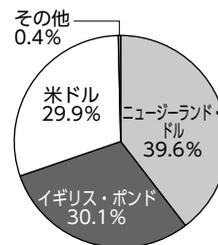
■ 資産別配分



■ 国別配分



■ 通貨別配分



(注1) 基準価額の推移および1万口当たりの費用明細は、マザーファンドの直近の決算期のものであり、費用項目の金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。項目の詳細につきましては、前掲の費用項目の概要をご参照ください。

(注2) 上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、マザーファンド決算日(2024年7月22日現在)のものであり、比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

(注3) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書(全体版)の組入有価証券明細表をご参照ください。

ニッセイ高金利国債債券ファンド

最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税引前 分配金	期中 騰落率	(ご参考)	債券 組入比率	純資産 総額
				基準価額+ 累計分配金		
	円	円	%	円	%	百万円
187期(2022年 2 月22日)	6,327	10	△1.0	12,212	98.4	20,938
188期(2022年 3 月22日)	6,591	10	4.3	12,486	98.4	21,693
189期(2022年 4 月22日)	6,741	10	2.4	12,646	98.6	21,942
190期(2022年 5 月23日)	6,543	10	△2.8	12,458	98.5	21,177
191期(2022年 6 月22日)	6,591	10	0.9	12,516	98.6	21,144
192期(2022年 7 月22日)	6,829	10	3.8	12,764	98.8	21,747
193期(2022年 8 月22日)	6,795	10	△0.4	12,740	98.4	21,357
194期(2022年 9 月22日)	6,796	10	0.2	12,751	98.3	21,139
195期(2022年10月24日)	6,649	10	△2.0	12,614	98.5	20,557
196期(2022年11月22日)	6,760	10	1.8	12,735	98.6	20,794
197期(2022年12月22日)	6,387	10	△5.4	12,372	98.8	19,531
198期(2023年 1 月23日)	6,512	10	2.1	12,507	98.8	19,826
199期(2023年 2 月22日)	6,490	10	△0.2	12,495	98.7	19,594
200期(2023年 3 月22日)	6,500	10	0.3	12,515	98.9	19,562
201期(2023年 4 月24日)	6,556	10	1.0	12,581	98.6	19,406
202期(2023年 5 月22日)	6,700	10	2.3	12,735	99.0	19,723
203期(2023年 6 月22日)	6,856	10	2.5	12,901	98.7	19,937
204期(2023年 7 月24日)	6,830	7	△0.3	12,882	98.9	19,673
205期(2023年 8 月22日)	6,752	7	△1.0	12,811	98.7	19,283
206期(2023年 9 月22日)	6,776	7	0.5	12,842	98.9	19,155
207期(2023年10月23日)	6,691	7	△1.2	12,764	98.6	18,785
208期(2023年11月22日)	7,020	7	5.0	13,100	98.9	19,502
209期(2023年12月22日)	7,086	7	1.0	13,173	98.8	19,477
210期(2024年 1 月22日)	7,152	7	1.0	13,246	98.6	19,470
211期(2024年 2 月22日)	7,262	7	1.6	13,363	98.5	19,591
212期(2024年 3 月22日)	7,332	7	1.1	13,440	99.0	19,691
213期(2024年 4 月22日)	7,247	7	△1.1	13,362	98.7	19,316
214期(2024年 5 月22日)	7,561	7	4.4	13,683	98.8	19,998
215期(2024年 6 月24日)	7,771	7	2.9	13,900	98.7	20,397
216期(2024年 7 月22日)	7,713	7	△0.7	13,849	99.0	20,122

(注1) 基準価額の騰落率は分配金(税引前)込みです。

(注2) 「基準価額+累計分配金」は、当該決算期の基準価額(分配落)に当該決算期以前の税引前分配金の累計額を加えたものです。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。以下同じです。

(注4) 作成期とは運用報告書を作成する期間をいい、上表の網掛け部分が当作成期です。以下同じです。

当作成期中の基準価額と市況等の推移

	年月日	基準価額	騰落率		債券 組入比率
第 211 期	(期首)	円		%	%
	2024年1月22日	7,152		-	98.6
	1月末	7,169		0.2	98.8
第 212 期	(期末)				
	2024年2月22日	7,269		1.6	98.5
	(期首)				
第 212 期	2024年2月22日	7,262		-	98.5
	2月末	7,244		△0.2	98.6
	(期末)				
第 213 期	2024年3月22日	7,339		1.1	99.0
	(期首)				
	2024年3月22日	7,332		-	99.0
第 213 期	3月末	7,301		△0.4	98.6
	(期末)				
	2024年4月22日	7,254		△1.1	98.7
第 214 期	(期首)				
	2024年4月22日	7,247		-	98.7
	4月末	7,393		2.0	98.5
第 214 期	(期末)				
	2024年5月22日	7,568		4.4	98.8
	(期首)				
第 215 期	2024年5月22日	7,561		-	98.8
	5月末	7,516		△0.6	99.0
	(期末)				
第 215 期	2024年6月24日	7,778		2.9	98.7
	(期首)				
	2024年6月24日	7,771		-	98.7
第 216 期	6月末	7,787		0.2	98.8
	(期末)				
	2024年7月22日	7,720		△0.7	99.0

(注) 期末基準価額は分配金(税引前)込み、騰落率は期首比です。

ニッセイ高金利国債債券ファンド

親投資信託受益証券の設定、解約状況

2024年1月23日～2024年7月22日

	第211期～第216期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ニッセイ高金利国債債券マザーファンド	63,139	126,501	591,742	1,198,770

(注) 単位未满是切り捨てています。

利害関係人との取引状況等

2024年1月23日～2024年7月22日

当作成期における利害関係人との取引はありません。

親投資信託残高

2024年7月22日現在

種類	第210期末	第216期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ニッセイ高金利国債債券マザーファンド	10,005,080	9,476,477	20,124,247

(注1) 単位未满是切り捨てています。

(注2) 当作成期末におけるニッセイ高金利国債債券マザーファンド全体の口数は9,476,477千口です。

投資信託財産の構成

2024年7月22日現在

項目	第216期末	
	評価額	比率
	千円	%
ニッセイ高金利国債債券マザーファンド	20,124,247	99.7
コール・ローン等、その他	61,688	0.3
投資信託財産総額	20,185,935	100.0

(注1) 外貨建資産は、当作成期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお7月22日における邦貨換算レートは、1米ドル157.54円、1ニュージーランド・ドル94.76円、1イギリス・ポンド203.67円です。

(注2) ニッセイ高金利国債債券マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(20,051,510千円)の投資信託財産総額(20,170,332千円)に対する比率は99.4%です。

(注3) 評価額の単位未满是切り捨てています。

ニッセイ高金利国債券ファンド

資産、負債、元本および基準価額の状況

	(2024年2月22日)	(2024年3月22日)	(2024年4月22日)	(2024年5月22日)	(2024年6月24日)	(2024年7月22日) 現在
項目	第211期末	第212期末	第213期末	第214期末	第215期末	第216期末
(A) 資産						
産	19,648,473,583円	19,750,468,235円	19,373,318,635円	20,071,630,275円	20,445,879,224円	20,185,935,334円
コール・ローン等	18,168,947	16,258,085	16,982,491	16,383,480	18,740,053	15,739,905
ニッセイ高金利国債券 マザーファンド(評価額)	19,591,703,539	19,691,703,837	19,318,655,082	19,999,499,486	20,399,111,869	20,124,247,005
未収入金	38,601,097	42,506,313	37,681,062	55,747,309	28,027,302	45,948,424
(B) 負債	57,324,284	59,316,950	56,492,387	72,678,557	48,720,587	63,599,899
未払収益分配金	18,885,209	18,799,030	18,657,444	18,515,320	18,373,385	18,261,034
未払解約金	18,399,696	21,747,185	17,708,561	34,515,140	8,296,653	26,301,355
未払信託報酬	19,945,434	18,682,761	20,032,069	19,556,205	21,947,885	18,949,209
その他未払費用	93,945	87,974	94,313	91,892	102,664	88,301
(C) 純資産総額(A - B)	19,591,149,299	19,691,151,285	19,316,826,248	19,998,951,718	20,397,158,637	20,122,335,435
元本	26,978,870,959	26,855,757,573	26,653,491,487	26,450,458,331	26,247,692,937	26,087,191,825
次期繰越損益金	△ 7,387,721,660	△ 7,164,606,288	△ 7,336,665,239	△ 6,451,506,613	△ 5,850,534,300	△ 5,964,856,390
(D) 受益権総口数	26,978,870,959口	26,855,757,573口	26,653,491,487口	26,450,458,331口	26,247,692,937口	26,087,191,825口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,262円	7,332円	7,247円	7,561円	7,771円	7,713円

(注1) 当作成期首元本額 27,221,908,911円

 当作成期中追加設定元本額 172,253,944円

 当作成期中一部解約元本額 1,306,971,030円

(注2) 元本の欠損

 当作成期末の純資産総額は元本額を下回っており、その差額は5,964,856,390円です。

ニッセイ高金利国債券ファンド

損益の状況

	(第211期 第212期 第213期)	2024年1月23日～2024年2月22日)	(第214期 第215期 第216期)	2024年4月23日～2024年5月22日)	2024年5月23日～2024年6月24日)	2024年6月25日～2024年7月22日)
項目	第211期	第212期	第213期	第214期	第215期	第216期
(A) 配当等収益	△ 21円	△ 9円	396円	309円	448円	302円
受取利息	9	21	396	309	448	302
支払利息	△ 30	△ 30	-	-	-	-
(B) 有価証券売買損益	333,824,317	227,267,907	△ 187,201,302	867,313,304	591,859,504	△ 112,827,807
売買益	334,588,608	227,949,751	1,137,090	871,523,079	592,880,672	959,560
売買損	△ 764,291	△ 681,844	△ 188,338,392	△ 4,209,775	△ 1,021,168	△ 113,787,367
(C) 信託報酬等	△ 20,039,379	△ 18,770,744	△ 20,126,382	△ 19,648,097	△ 22,050,549	△ 19,037,510
(D) 当期損益金(A+B+C)	313,784,917	208,497,154	△ 207,327,288	847,665,516	569,809,403	△ 131,865,015
(E) 前期繰越損益金	△4,055,532,085	△3,730,774,893	△3,513,012,539	△3,708,941,420	△2,855,238,936	△2,288,343,891
(分配準備積立金)	(75,031,298)	(90,992,091)	(102,802,380)	(99,530,265)	(115,552,153)	(135,178,407)
(繰越欠損金)	(△4,130,563,383)	(△3,821,766,984)	(△3,615,814,919)	(△3,808,471,685)	(△2,970,791,089)	(△2,423,522,298)
(F) 追加信託差損益金*	△3,627,089,283	△3,623,529,519	△3,597,667,968	△3,571,715,389	△3,546,731,382	△3,526,386,450
(配当等相当額)	(177,392,721)	(176,905,425)	(175,690,197)	(174,399,883)	(173,171,168)	(172,209,155)
(売買損益相当額)	(△3,804,482,004)	(△3,800,434,944)	(△3,773,358,165)	(△3,746,115,272)	(△3,719,902,550)	(△3,698,595,605)
(G) 合計(D+E+F)	△7,368,836,451	△7,145,807,258	△7,318,007,795	△6,432,991,293	△5,832,160,915	△5,946,595,356
(H) 収益分配金	△ 18,885,209	△ 18,799,030	△ 18,657,444	△ 18,515,320	△ 18,373,385	△ 18,261,034
次期繰越損益金(G+H)	△7,387,721,660	△7,164,606,288	△7,336,665,239	△6,451,506,613	△5,850,534,300	△5,964,856,390
追加信託差損益金	△3,627,089,283	△3,623,529,519	△3,597,667,968	△3,571,715,389	△3,546,731,382	△3,526,386,450
(配当等相当額)	(177,405,251)	(176,982,290)	(175,696,020)	(174,407,935)	(173,187,153)	(172,220,888)
(売買損益相当額)	(△3,804,494,534)	(△3,800,511,809)	(△3,773,363,988)	(△3,746,123,324)	(△3,719,918,535)	(△3,698,607,338)
分配準備積立金	91,720,305	103,623,634	100,336,821	116,545,790	136,091,610	131,860,012
繰越欠損金	△3,852,352,682	△3,644,700,403	△3,839,334,092	△2,996,337,014	△2,439,894,528	△2,570,329,952

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (C)信託報酬等は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。

(注3) (E)前期繰越損益金とは、分配準備積立金と繰越欠損金の合計で、前期末の金額に、期中一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

(注4) (F)追加信託差損益金*とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。前期末の金額に、期中追加設定および一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

分配金の計算過程

項目	第211期	第212期	第213期	第214期	第215期	第216期
(a) 経費控除後の配当等収益	35,574,216円	31,430,573円	16,191,885円	35,530,845円	38,912,842円	14,942,639円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に定める収益調整金	177,405,251円	176,982,290円	175,696,020円	174,407,935円	173,187,153円	172,220,888円
(d) 信託約款に定める分配準備積立金	75,031,298円	90,992,091円	102,802,380円	99,530,265円	115,552,153円	135,178,407円
(e) 分配対象額(a + b + c + d)	288,010,765円	299,404,954円	294,690,285円	309,469,045円	327,652,148円	322,341,934円
(f) 分配対象額(1万口当たり)	106.75円	111.49円	110.56円	117.00円	124.83円	123.56円
(g) 分配金	18,885,209円	18,799,030円	18,657,444円	18,515,320円	18,373,385円	18,261,034円
(h) 分配金(1万口当たり)	7円	7円	7円	7円	7円	7円

<課税上の取り扱いについて>

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、「普通分配金」と「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となり、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ・受益者は普通分配金に対し課税されます。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合、個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の新しい個別元本となります。

ニッセイ高金利国債券 マザーファンド

運用報告書

第 36 期

(計算期間：2024年1月23日～2024年7月22日)

運用方針	<p>①主に F T S E 世界国債インデックス（除く日本）に採用されている国の国債、もしくは国債に準ずる債券を投資対象とし、運用を行います。</p> <p>②主に信用力が高く、相対的に高金利の先進国の国債等に分散投資を行い、インカム・ゲイン（利子・配当等収益）を中心とした収益の確保に努めます。</p> <p>③外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p>	主要運用対象	F T S E 世界国債インデックス（除く日本）に採用されている国の国債、もしくは国債に準ずる債券
	運用方法	以下の様な投資制限のもと運用を行います。 <ul style="list-style-type: none">・株式、新株引受権証券および新株予約権証券への投資は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。	



ニッセイアセットマネジメント株式会社

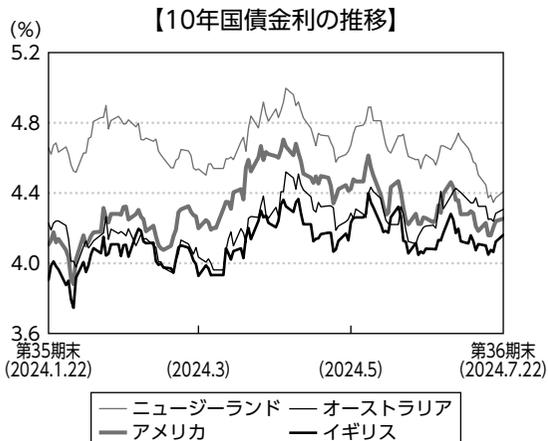
東京都千代田区丸の内1-6-6

運用経過

2024年1月23日～2024年7月22日

投資環境

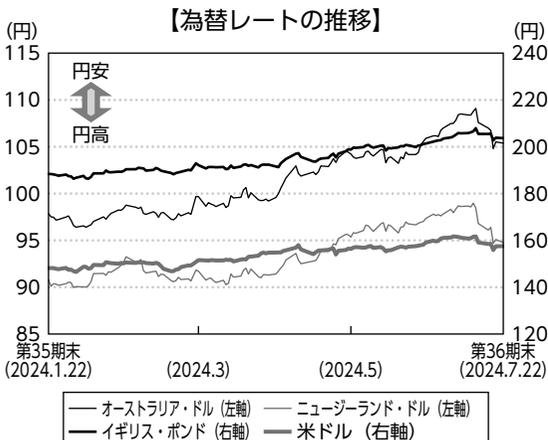
海外債券市況



投資国10年国債金利は各国ともに4月中旬までは上昇基調となりましたが、その後低下に転じ、結局、前期末対比ではおおむね同水準となりました。

期初から4月中旬にかけては、堅調な米経済指標や米物価上昇の継続を受けて金融引き締め長期化が意識され、主要国の金利は上昇（債券価格は下落）しました。しかし、その後は米経済指標が市場予想を下回ったことや物価上昇の鈍化を受けて、金利は低下基調に転じました。

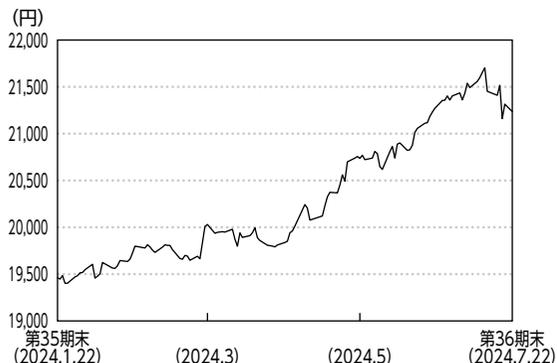
為替市況



投資国通貨は期を通じて見ると対円で上昇しました。

期初から7月上旬にかけて日本が緩和的な金融政策を維持した一方、米国は堅調な経済指標や物価上昇の継続を受けて金融引き締め長期化が意識されたことから、投資国通貨高円安基調が続きました。その後は米物価上昇の鈍化や日銀の為替介入を受けて、投資国通貨安円高に転じました。

基準価額等の推移



(注) 当マザーファンドはベンチマークを設けていません。

■ 基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・ 4月中旬から7月上旬にかけて、日本は緩和的な金融政策を維持した一方、米国の金融引き締め長期化が意識されたことにより、投資国通貨高円安が続いたこと

<下落要因>

- ・ 7月中旬から当期末にかけて、米物価上昇率の鈍化等を受けて利下げへの期待感が高まったことに加え、日銀が為替介入を実施したこと等を受けて、投資国通貨安円高に転じたこと

ポートフォリオ

F T S E 世界国債インデックス (除く日本) に採用されている A A 格相当以上の格付が付与された国の中で、相対的に金利水準の高い 3 カ国程度の国債等に分散投資を行い、インカム・ゲイン (利子・配当等収益) を中心とした収益の確保に留意した運用を行いました。

投資国については、ニュージーランド、アメリカ、オーストラリアの 3 カ国の組み入れでスタートしましたが、相対的な金利水準の変化に基づき、金利の方向性等総合的に判断し、2024年 2 月にオーストラリアからイギリスに入れ替えました。当期末時点では、組入比率の高い順にニュージーランド (39.4%)、イギリス (29.9%)、アメリカ (29.7%) としています。

また、期中の平均格付は「A A 格」から「A A A 格」の間で推移しました。

(注 1) F T S E 世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注 2) 比率は対純資産総額比です。

(注 3) 格付は、ムーディーズ社、S & P 社のうち、上位の格付を採用しています。

平均格付とは、当マザーファンドが組み入れている債券にかかる格付を加重平均したものであり、当マザーファンドにかかる格付ではありません。

ベンチマークとの差異

当マザーファンドは信用力が高く、相対的に金利水準の高い国の国債等を投資対象とし、流動性・投資環境等を考慮して組入国や組入比率の変更を行うことから、コンセプトに適った指数が存在しないため、ベンチマークなどを設けていません。

今後の運用方針

F T S E 世界国債インデックス（除く日本）に採用されているA A 格相当以上の格付が付与された国の中で、相対的に金利水準の高い3カ国程度の国債等に分散投資を行い、インカム・ゲインを中心とした収益の確保に努めます。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額	期中 騰落率	債券 組入比率	純資産 総額
	円	%	%	百万円
32期(2022年7月22日)	17,820	8.3	98.8	23,265
33期(2023年1月23日)	17,253	△3.2	98.8	19,858
34期(2023年7月24日)	18,362	6.4	98.8	19,675
35期(2024年1月22日)	19,462	6.0	98.6	19,471
36期(2024年7月22日)	21,236	9.1	99.0	20,124

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債券 組入比率
	円	%	%
(期首)2024年1月22日	19,462	—	98.6
1月末	19,514	0.3	98.8
2月末	19,756	1.5	98.6
3月末	19,949	2.5	98.6
4月末	20,243	4.0	98.5
5月末	20,618	5.9	99.0
6月末	21,403	10.0	98.8
(期末)2024年7月22日	21,236	9.1	99.0

(注) 騰落率は期首比です。

1万口当たりの費用明細

2024年1月23日～2024年7月22日

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
その他費用	1円	0.005%	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.005)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（その他）	(0)	(0.000)	・ 信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・ 借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息
合計	1	0.005	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（20,309円）で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

売買および取引の状況

2024年1月23日～2024年7月22日

公社債

		買付額	売付額	
外国	アメリカ	国債証券 千米ドル -	千米ドル 982	
	オーストラリア	国債証券	千オーストラリア・ドル -	千オーストラリア・ドル 38,776
		特殊債券	-	20,688
	ニュージーランド	国債証券	千ニュージーランド・ドル -	千ニュージーランド・ドル 3,788
	イギリス	国債証券	千イギリス・ポンド 30,300	千イギリス・ポンド 944

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれていません）。

(注2) 地域は発行通貨によって区分しています。以下同じです。

(注3) 当マザーファンドが投資しているオーストラリア・ドル建て特殊債券は、州政府が財務公社を通じて発行する債券（州政府債）です。以下同じです。

(注4) 金額の単位未満は切り捨てています。ただし、金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

主要な売買銘柄

2024年1月23日～2024年7月22日

公社債

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
UK TREASURY	1,220,848	AUSTRALIAN GOVERNMENT	1,021,634
UK TREASURY	1,026,661	NEW S WALES TREASURY CRP	1,015,386
UK TREASURY	1,025,057	AUSTRALIAN GOVERNMENT	1,012,623
UK TREASURY	830,787	NEW S WALES TREASURY CRP	1,009,643
UK TREASURY	437,186	AUSTRALIAN GOVERNMENT	625,013
UK TREASURY	436,550	AUSTRALIAN GOVERNMENT	619,943
UK TREASURY	433,514	AUSTRALIAN GOVERNMENT	430,192
UK TREASURY	369,203	NEW ZEALAND GOVERNMENT	138,475
-	-	NEW ZEALAND GOVERNMENT	110,549
		US TREASURY	100,716

(注1) 金額は受渡代金（経過利子分は含まれていません）で、外国公社債は各月末（決算日の属する月については決算日）における国内の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

(注2) 金額の単位未満は切り捨てています。

ニッセイ高金利国債マザーファンド

組入有価証券明細表

2024年7月22日現在

外国（外貨建）公社債

区分	額面金額	評価額		当期末		残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額	組入比率	うちBB格 以下組入比率	5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千米ドル 42,780	千米ドル 37,903	千円 5,971,270	% 29.7	% -	% 16.9	% 10.0	% 2.8
ニュージーランド	千ニュージーランド・ドル 96,060	千ニュージーランド・ドル 83,667	千円 7,928,318	39.4	-	12.3	11.8	15.3
イギリス	千イギリス・ポンド 33,750	千イギリス・ポンド 29,547	千円 6,018,005	29.9	-	18.3	11.6	-
合計	-	-	19,917,594	99.0	-	47.4	33.5	18.1

(注1) 外貨建金額は、原則として証券会社、価格情報会社等より入手した時価により評価したものです。また邦貨換算金額は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。以下同じです。

(注2) 組入比率は、当期末の純資産総額に対する邦貨換算金額（評価額）の比率です。

(注3) 格付については証券会社、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注4) 額面金額および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、額面金額および評価額が単位未満の場合は、小数で記載しています。以下同じです。

(外国公社債の内訳)

銘柄名	利率	償還年月日	額面金額	評価額		
				千米ドル	千円	
アメリカ	%		千米ドル	千米ドル	千円	
国債証券	US TREASURY	2.1250	2025/05/15	3,610	3,527	555,752
	US TREASURY	1.5000	2026/08/15	6,710	6,318	995,433
	US TREASURY	1.8750	2027/02/28	6,920	6,501	1,024,210
	US TREASURY	1.7500	2029/11/15	7,500	6,650	1,047,692
	US TREASURY	1.8750	2032/02/15	4,760	4,046	637,429
	US TREASURY	5.0000	2037/05/15	2,420	2,597	409,272
	US TREASURY	3.1250	2042/02/15	5,040	4,187	659,640
	US TREASURY	2.8750	2046/11/15	2,730	2,077	327,246
	US TREASURY	2.2500	2052/02/15	3,090	1,996	314,593
小計	-	-	-	-	5,971,270	
ニュージーランド			千ニュージーランド・ドル	千ニュージーランド・ドル		
国債証券	NEW ZEALAND GOVERNMENT	2.7500	2025/04/15	16,090	15,813	1,498,448
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	0.5000	2026/05/15	17,880	16,681	1,580,705
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	0.2500	2028/05/15	16,690	14,456	1,369,917
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	3.0000	2029/04/20	11,140	10,631	1,007,426
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	2.0000	2032/05/15	9,850	8,371	793,284
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	2.7500	2037/04/15	8,050	6,669	632,040
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	1.7500	2041/05/15	10,160	6,705	635,441
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	2.7500	2051/05/15	6,200	4,337	411,052
小計	-	-	-	-	7,928,318	
イギリス			千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド		
国債証券	UK TREASURY	0.3750	2026/10/22	5,730	5,273	1,074,005
	UK TREASURY	4.1250	2027/01/29	6,240	6,218	1,266,516
	UK TREASURY	0.2500	2031/07/31	6,550	5,081	1,034,933
	UK TREASURY	1.0000	2032/01/31	5,150	4,154	846,074
	UK TREASURY	0.6250	2035/07/31	3,370	2,320	472,564
	UK TREASURY	3.7500	2038/01/29	2,440	2,296	467,733
	UK TREASURY	4.2500	2040/12/07	2,330	2,271	462,559
	UK TREASURY	4.5000	2042/12/07	1,940	1,932	393,618
小計	-	-	-	-	6,018,005	
合計	-	-	-	-	19,917,594	

投資信託財産の構成

2024年7月22日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債	19,917,594	98.7
コール・ローン等、その他	252,737	1.3
投資信託財産総額	20,170,332	100.0

(注1) 外貨建資産は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお7月22日における邦貨換算レートは、1米ドル157.54円、1ニュージーランド・ドル94.76円、1イギリス・ポンド203.67円です。

(注2) 外貨建純資産 (20,051,510千円) の投資信託財産総額 (20,170,332千円) に対する比率は99.4%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年7月22日現在)

項目	当期末
(A) 資産	20,170,332,212円
コール・ローン等	118,951,808
公社債(評価額)	19,917,594,454
未収利息	131,435,633
前払費用	2,350,317
(B) 負債	45,948,424
未払解約金	45,948,424
(C) 純資産総額(A-B)	20,124,383,788
元本	9,476,477,211
次期繰越損益金	10,647,906,577
(D) 受益権総口数	9,476,477,211口
1万口当たり基準価額(C/D)	21,236円

(注1) 期首元本額 10,005,080,514円
 期中追加設定元本額 63,139,533円
 期中一部解約元本額 591,742,836円

(注2) 当マザーファンドの当期末元本額におけるベビーファンド別内訳は、次の通りです。

ニッセイ高金利国債券ファンド 9,476,477,211円

損益の状況

当期 (2024年1月23日~2024年7月22日)

項目	当期
(A) 配当等収益	224,039,575円
受取利息	224,041,730
その他収益金	△ 487
支払利息	△ 1,668
(B) 有価証券売買損益	1,502,060,059
売買益	1,592,516,291
売買損	△ 90,456,232
(C) 信託報酬等	△ 1,084,413
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,725,015,221
(E) 前期繰越損益金	9,466,557,016
(F) 追加信託差損益金	63,362,089
(G) 解約差損益金	△ 607,027,749
(H) 合計(D+E+F+G)	10,647,906,577
次期繰越損益金(H)	10,647,906,577

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (F)追加信託差損益金とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、元本を上回る場合は利益として、下回る場合は損失として処理されます。

(注3) (G)解約差損益金とは、一部解約をした価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。